

第26期 第15回法学委員会議事要旨

日時： 令和 7 年 9 月 6 日（木）19:00～22:00

会場： オンライン会議システムによる開催

出席者： 大塚直、川嶋四郎（委員長）、島岡まな（副委員長）、島村健、只野雅人、丸谷浩介、三成賢次、南野佳代、山田八千子（幹事）

欠席者： 大久保規子、越智敏裕、小畑郁（幹事）

（以上、敬称略・五十音順）

議 題

1. 日本学術会議法の成立を受けて

令和 7 年 7 月 10 日に開催された第 14 回法学委員会およびそれ以降の動向をうけて、第 14 回法学委員会に欠席した会員を含め、委員会で種々意見交換を行った。

新法の下で問題となる論点や法学委員会の関与について、および今後のスケジュール等について、意見交換がなされた。今後、令和 7 年 10 月 27 日から開催される日本学術会議総会の議論や執行部の動向等を踏まえ、委員会としての対応について、引き続き検討することとした。

なお、委員長より、会員の辞職に関する話があった。

2. シンポジウム共催について

2026 年 7 月開催予定の基礎法学系学会連合による第 15 回基礎法学総合シンポジウムについて、基礎法学系学会連合連絡員会議から法学委員会と共催して開催したい旨の申し出があり、例年通り、法学委員会との共催を承認した。

3. その他

なし

<別添資料>

なし